

事業名 妙高市民の心推進大会

趣 旨 雪国で培った「ゆずりあいの心」「助け合いの心」など、妙高の地に受け継がれてきた豊かな心を継承し、広める活動を市民運動として推進する。

実施主体 妙高市・妙高市教育委員会

参加対象 市民

参加者数 約950名

回数 1回 日数 1日 時間(全体) 2時間30分

場所 妙高市文化ホール 大ホール

内 容

回	期日・時間	テーマ	講師等
	10月27日(土) 午後6時40分 ～8時	講演会テーマ 「さわやかな風を妙高から」	講演会講師 俳優 菅原文太氏
1	内容・方法	平成18年度から取り組んでいる「妙高市民の心」の推進運動について、市民への啓発活動の一環として推進大会を開催した。 内容 ①妙高市民の心推進にかかる作文の発表および表彰 小学生 下学年 2作品 上学年 2作品 中学生 3作品 一般 1作品 ②妙高市民の心推進にかかる実践事例発表および表彰 4団体 ③講演会 テーマ 「さわやかな風を妙高から」講師 俳優 菅原文太氏 ・教育問題を中心に、便利になりすぎてしまった現在の日本の現状を話しながら「必要なもの、子どもに与えていいものを大人が検証して欲しい」「子どもにすぐ答えを求めず、見守って欲しい」などと講演。 ④来場者への啓発 (1) 作文の入賞作品、実践事例の概要について資料として配布 (2) 会場内には実践事例の概要をパネルに掲示 (3) 同時期に開催している「妙高市展」の書道部門において「妙高市民の心」を題字として募集し、作品について展示	

成 果 ・ 本事業の取り組みが2年を迎え、妙高市民の心推進応援事業所、地域における団体の活動、学校での活動を中心に、「妙高市民の心」を推進する取り組みが少しずつ広がりつつある。その成果を推進大会という形で発表することで、市民意識の啓発に成果があった。

課 題 ・ 取り組みについては少しずつ広がっているが、多くの市民にはまだ「妙高市民の心」が何かが十分に伝わっていないのが現状である。このため、今後はテーマを決めた取り組みを行うこと。実施主体となる家庭、学校、地域、事業所等が何をしていくかを明確にして取り組んでいく必要がある。

問合せ先 新潟県妙高市教育委員会 生涯学習課 笹井 電話 0255-72-1487